



松戸市議会議員 Matsudo City Council Member

市民の皆様と！**とも**に考え！**とも**に歩む！

戸張ともこ

とばり 活動報告

1 Tomoko Tobari Activity Report 2024. 冬号

笑顔で一人ひとりが
輝ける松戸市に！

多様性を認め合い人権が尊重される松戸市に

はじめに

松戸市は東京近郊の都市として成長を続けながらも、子育て支援や防災対策、地域の活性化に取り組み、住みやすいまちづくりを進めています。

今後も人口増加や多様化に対応する都市政策や、災害に強い地域づくりに、戸張ともこは力を注いで参ります。

活動報告トピックス

公園の騒音とマナー問題「利用者のモラルが問われる現状」

● 9月の定例議会でも取り上げた公園での迷惑行為、相談を受けて現状を調査して来ました。

近年、都市部や住宅街に位置する公園が地域住民の憩いの場として広く活用される一方で、利用者のマナーに関する問題が浮上しています。特に、騒音やゴミの放置が深刻化しており、一部の地域では周辺住民と公園管理者による対策が急務となっています。

今回、市民の方からの相談を受け、とある公園での迷惑行為が約1年前から続いているとのことで、担当課とも話し合いを進めていましたが、なかなか解決に至らず、私のもとに相談が寄せられました。

早速、近隣住民の不安を取り除くため、市の担当課の方々と連携し、何度も公園に足を運びました。

その後、担当職員の方々と交えて懇談会を開いたところ、驚くことに、10年前から被害を受けていたという方もいらっしゃいました。

その方から、「報復が怖くて何も言えなかった」と辛い胸の内を語っていただき、事態の深刻さを改めて痛感しました。

こうした問題を提起し、発信を続けた結果、警察や関係各所のご協力により、迷惑行為は徐々に収まりました。

これからも、安全で安心できる街づくりに全力で取り組んでまいります。



平穏を取り戻した夜の公園



公園はで安心・安全のシンボルへ

● 今後の課題と改善点

<地域や管理者の取り組み、ルールの周知徹底が課題>

一部の公園では、ルールの看板を増やす、パトロールを強化するなどの対策が取られ始めています。

しかし、管理体制の限界もあり、住民の協力を求める声が増えています。

「自分が楽しむだけでなく、他人や周りの環境を考えた行動を心がけてほしい」という住民の意見が多く、地域全体でのマナー向上が求められています。

<戸張ともこの総括>

公園は地域にとって非常に貴重な資産であり、住民や訪問者が心地よく利用できる場所であるべきです。

自然の中でリラックスしたり、家族や友人と楽しい時間を過ごしたりするための重要なスペースとして、地域社会において大きな役割を果たしています。

そのため、利用者一人ひとりが公園のマナーを守ることが求められます。

具体的には、騒音を控えたり、ゴミを適切に処理したりすることが挙げられます。

これらの意識的な行動が、騒音やゴミ問題を軽減し、公園の環境を保つための重要な一歩となります。

公園を次世代に引き継ぐためにも、私たち一人ひとりの責任ある行動が必要です。



市政へのご意見・ご要望お待ちしております。

戸張ともこ事務所 〒271-0062 松戸市栄町5-313-1-101 電話:047-712-2012
携帯:090-4962-2012 e-mail:tomoko.snoopy11@gmail.com

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

質問・答弁の要点をまとめました。

1. 公園を安心して利用できる環境づくりについて

<私見>

迷惑行為や危険行為の増加により、公園近隣住民が心労を抱えている現状がある。

公園施設の老朽化や利用者マナーの悪化がトラブルを引き起こしている。

<質問概要>

1. 現在、球技を禁止している公園名。
2. 迷惑行為の予防策として、看板の更新や横断幕の設置について。
3. 市職員や警備員の見回り強化。
※パトロールなどの強化が確認できたので答弁は不要
4. 迷惑行為に対する措置とその基準。
5. 市民からの苦情や要望への迅速な対応について。
6. 改善要望書の処理方法。
7. 公園への防犯カメラ設置の考え。

<回答概要> ※3.を除く。

1. 球技の制限

球技を禁止している公園は、栄町第1・第2公園、北仲町公園、古ヶ崎第2公園、とのやま公園、拓野公園、はくちょう公園、高塚駒形公園の8か所です。

2. 看板の改善

現在の看板の内容が古くなっているため、順次新しい看板に取り替え、イラストを使って分かりやすくします。

4. 措置の解除

公園の利用制限は、法律に基づき公園管理者が判断します。解除も同様に行います。

5. 要望への対応

すべての要望に迅速に対応したいが、内容によっては時間がかかることがあります。

処理にかかる時間をお知らせするよう努めます。

6. 要望書の扱い

年間2,000件以上の要望を受けており、相反する意見もあるため、総合的に判断して公園づくりに活かします。

7. 防犯カメラ

利用者の安全を確保するため、視認性を重視し、カメラ設置についても検討を進めます。

2. 公共施設のQRコード決済

<質問概要>

QRコード決済が開始されたが、窓口に出向く必要があり不便。オンライン決済の導入についての課題と対応。

<回答概要>

2023年8月20日から、公共施設の使用料支払いにPayPayによるQRコード決済を開始しました。

オンライン予約時にクレジットカード決済も可能になります。

オンライン決済にはキャンセル時の現金還付や、利用目的の確認が必要な場合があります。

今後、他市の事例を参考にしながら調査を進めます。

3. マンホールトイレ用井戸

<質問概要>

災害時の生活用水確保のため、マンホールトイレの井戸水を利用する可能性について。

<回答概要>

マンホールトイレ用の井戸は汚物の排水用であり、井戸水は水質基準に不適合なため、飲用には使えません。

飲用不可のステッカーを貼り、今後は分かりやすい表現を検討します。

4. 学校での熱中症対策

<質問概要>

高温時に生徒を校庭で走らせることの是非と、教育委員会からの通知について。

<回答概要>

高温時の生徒の安全を考慮し、熱中症対策ガイドラインを各校に通知しています。

運動強度や時間に配慮し、児童生徒の健康状況にも注意を払います。

5. 多言語表記の導入

<質問概要>

外国人住民が増加しているため、市役所の掲示板に英語表記を導入すべきとの提案。

<回答概要>

市庁舎の案内板には一部英語表記がありますが、スペースの問題から全てには対応できていません。

今後、多言語表記の方法を検討します。

6. LINE 通報システム

<質問概要>

市民が道路異常や不法投棄をLINEで通報できる仕組みについて、通報内容のマッピングや対象の拡大について。

<回答概要>

通報者が画像や位置情報を添付できる機能を導入予定です。

通報内容はマッピングされるかは別システムでの運用となります。

通報対象は増やす方向で調整中です。

7. 熱中症対策の強化

<質問概要>

日傘の導入や熱中症対策の進捗について、特に小中学校や市役所のスタッフへの対策を求める。

<回答概要>

駐車場の整備スタッフには、30分ごとのシフト制や水分補給、冷却剤の支給などの熱中症対策を実施しています。今後も健康管理に注意を払います。

松戸つながりネットワーク

地域の力で松戸をもっと元気に！～つながりで深める絆と連携～

●高齢者いきいき安心センター（馬橋・古ヶ崎地区）が主催する「どっこいしょ祭り」

このイベントは、馬橋西生き生き安心センターが地域の皆さんの交流や健康促進を目的として開催したものです。

会場では、輪投げや太鼓たたきといった楽しいアクティビティが大盛況で、子どもからお年寄りまで大勢の参加者が笑顔で楽しんでいました。

特に「クイズ3人に聞きました!!」では、皆が真剣に挑戦する姿が印象的で、会場全体が熱気に包まれていました。

また、出し物は地域コーディネーターが工夫を凝らして企画したもので、その内容の素晴らしさに感心しました。

地域の力が感じられる、大変心温まるイベントでした。



みんな笑顔で楽しいひととき



私もクイズにチャレンジ

●「懐かしの味がよみがえる! 1日限定復活 駄菓子屋物語」

古ヶ崎の高齢化に伴い閉鎖された駄菓子屋が、明第2高齢者いきいき安心センターとNPO法人MamaCanの共催で復活しました。

当日は駄菓子屋カフェくるくる「子ども・子育てにやさしいキッキングカー」も出店しました。

「楽しい! 毎日やってほしい」との声が多く寄せられ、閉店前の4時半には駄菓子が完売する大盛況となりました。



大人気で、駄菓子は完売!

編集後記

2024年の衆議院選挙で、千葉6区松戸市選挙区から初の女性国会議員として、立憲民主党の安藤じゅん子氏が誕生しました。

これからの松戸市の未来を見据え、市制との連携が強化されることを期待しています。

地域の声を大切に、共に歩む議員として、頑張ってまいります。



松戸市議会議員
戸張ともこ



facebook
・活動報告から街の情報提供など。



X (旧ツイッター)
・皆様からのご意見をお待ちしています。



市議会動画
・市議会での答弁動画です。是非ご視聴下さい。

<プロフィール>

1961年（昭和36年）5月生まれ。松戸市在住37年。青森県出身。東京の信用金庫を10年間勤め、3人の子育てと介護に一時専念。その後、共働きをしながら、学校の保護者会や地域活動、ボランティア活動等に取り組む。

- ・松戸市栄町6丁目町会交通部長・松戸市オレンジ声かけ隊オレンジ協力員
- ・松戸市明第2西地区高齢者支援相談協力員・松戸市安全都市協議会理事
- ・松戸市話し方連盟会員・ふるさと鶴田会理事
- ・食育防災アドバイザー・ユニバーサルマナー検定2級